

独立行政法人国立少年自然の家の中期目標期間に係る業務の実績に関する評価

全体評価

①評価を通じて得られた法人の今後の課題

- (イ) 主催事業については、今後も、先導的な事業の開発や事業成果の発信・普及に努めるとともに、指導者研修事業では、本部と各施設等との連携による専門性の高い広域的な事業に取り組むことが一層期待される。(項目別評価 p 5 参照)
- (ロ) 受入事業については、引き続き、体験活動の重要性や各施設の教育機能の理解促進に努めるとともに、新たな活動プログラムの開発に努めていくことを期待する。(項目別評価 p 9 参照)
- (ハ) 今後とも、施設・設備の整備では、安全かつ快適な利用者の活動・生活環境の確保のため、利用者のニーズに応えるとともに、老朽化の状況、緊急度等を踏まえ、計画的に整備を進めていくことを期待する。(項目別評価 p 15 参照)

②法人経営に関する意見

- (イ) 全国に 14 の国立少年自然の家を設置する独立行政法人として、理事長のリーダーシップの下、効率的・効果的な業務運営に努め、本部と各施設とが一体となって中期目標に示された事務・事業を着実に実施したことは評価できる。
- (ロ) 今後は、国立オリンピック記念青少年総合センター、国立青年の家及び国立少年自然の家の青少年教育 3 法人の統合を踏まえ、各法人がこれまで蓄積してきたノウハウを活かして、青少年教育の振興と青少年の健全育成を図ることを期待する。

※「③特記事項」については特になし

独立行政法人国立少年自然の家の中期目標期間に係る業務の実績に関する評価

項目別評価総表

中期目標の項目名	評価	中期計画の項目名	評価	中期目標期間中の評価の経年変化※				
				13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
II 業務運営の効率化に関する事項		I 業務運営の効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置						
1 施設の連携体制の状況	A	1 施設の連携体制の状況	A	A	A	A	A	A
2 業務の効率化状況	A	2 業務の効率化状況	A	A	A	B	B	B
III 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項		II 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置						
1 主催事業の実施状況	A	1 主催事業の実施状況	A	A	A	A	A	A
2 受入れ事業の実施状況	A	2 受入れ事業の実施状況	A	A	A	B	A	A
3 少年教育指導者研修の実施状況	A	3 少年教育指導者研修の実施状況	A	B	A	A	A	A
IV 財務内容の改善に関する事項		III 予算、収支計画及び資金計画						
収入の確保等の状況	B	収入の確保等の状況	B	B	B	A	B	B
		IV 短期借入金の限度額						
		短期借入金の借入状況	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
		V 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画						
		重要財産の処分等状況	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
		VI 剰余金の使途						
		剰余金の使用等の状況	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
V その他業務運営に関する重要事項		VII その他文部科学省令で定める業務運営に関する事項						
施設・設備の整備状況	A	1 施設・設備の整備状況	A	A	A	A	B	A
		2 人事管理の状況	A	A	A	A	A	A

注)平成13年度及び14年度については、A、B、Cの3段階評価
平成15年度以降については、A⁺、A、B、C、C⁻の5段階評価

【参考資料 1】予算、収支計画及び資金計画に対する実績の経年比較 過去 5 年分を記載）

単位 : 百万円)

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
収入						支出					
運営費交付金	4,329	4,250	4,115	4,037	3,942	業務経費	4,321	4,199	4,256	4,110	4,096
施設整備費補助金	772	663	626	631	547	管理運営費	2,947	2,829	2,800	2,735	2,698
事業収入等	6	39	88	128	163	事業費	1,374	1,370	1,456	1,375	1,398
無利子借入金	0	471	0	0	0	施設整備費	772	1,134	1,066	631	547
施設整備資金貸付金償還時補助	0	0	0	471	0	借入償還金	0	0	0	471	0
計	5,107	5,423	4,829	5,267	4,652	計	5,093	5,333	5,322	5,212	4,643

単位 : 百万円)

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
費用						収益					
経常費用	4,935	4,223	4,245	4,163	4,118	運営費交付金収益	4,152	4,085	4,054	3,940	3,968
事業経費	1,705	1,216	1,300	1,263	1,270	入場料等収入	4	3	74	98	96
管理運営費	3,137	2,874	2,835	2,793	2,715	受託収入	2	26	6	9	46
受託経費	2	26	6	9	46	資産見返運営費交付金戻入	3	17	29	38	41
減価償却費	91	107	104	98	87	資産見返物品受贈額戻入	89	90	77	60	45
財務費用	0	0	0	0	0	雑益等	686	11	6	21	22
計	4,935	4,223	4,245	4,163	4,118	計	4,936	4,232	4,246	4,166	4,218
						純利益	1	9	1	3	100
						目的積立金取崩額	-	-	-	-	-
						総利益	1	9	1	3	100

単位 : 百万円)

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
資金支出						資金収入					
業務活動による支出	3,708	4,335	4,125	4,017	4,009	業務活動による収入	4,335	4,280	4,192	4,144	4,086
投資活動による支出	883	1,268	1,170	600	665	運営費交付金による収入	4,329	4,250	4,115	4,037	3,942
財務活動による支出	0	0	0	471	1	入場料等収入	4	4	71	98	98
						受託収入	2	26	6	9	46
						投資活動による収入	772	663	1,066	631	547
						施設整備費補助金による収入	772	663	1,066	631	547
						財務活動による収入	0	0	0	471	0
						施設整備資金貸付金償還時補助	0	0	0	471	0
計	4,591	5,603	5,295	5,088	4,675	計	5,107	4,943	5,258	5,246	4,633

独立行政法人国立少年自然の家
単位 :百万円)

【参考資料 2】貸借対照表の経年比較 過去 5年分を記載)

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
資産						負債					
流動資産	522	340	310	486	460	流動負債	522	330	457	475	349
固定資産	24,166	24,199	24,193	23,679	23,103	固定負債	522	1,026	1,341	523	498
						負債合計	1,044	1,356	1,798	998	847
						資本					
						資本金	24,425	24,425	24,425	24,425	24,425
						資本剰余金	-782	-1,252	-1,273	-1,273	-1,824
						利益剰余金	1	10	11	14	114
						（うち当期末処分利益）	1	9	1	3	100
						資本合計	23,645	23,192	23,164	23,169	22,815
資産合計	24,688	24,539	24,503	24,165	23,563	負債資本合計	24,689	24,548	24,962	24,167	23,662

【参考資料 3】利益（又は損失）の処分についての経年比較 過去 5年分を記 単位 :百万円)

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
I 当期末処分利益					
当期総利益	1	9	1	3	100
前期繰越欠損金	0	0	0	0	0
II 利益処分額					
積立金	0	1	10	11	14
独立行政法人通則法第 44条第 3項 により主務大臣の承認を受けた額	0	0	0	0	0

【参考資料 4】人員の増減の経年比較 過去 5年分を記載) 単位 :人)

職種※	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
定年制研究職員	-	-	-	-	-
任期制研究系職員	-	-	-	-	-
定年制事務職員	265	265	258	252	243
任期制事務職員	0	0	6	12	19

※職種は法人の特性によって適宜変更すること
各年度 4月 1日現在

独立行政法人国立少年自然の家の中期目標期間に係る業務の実績に関する評価

A⁺：特に優れた実績を上げた。
 A：中期目標を十分に達成した。
 B：中期目標をおおむね達成した。
 C：中期目標は十分には達成されなかった。
 C⁻：評価委員会として勧告を行う必要がある。

注)事業年度評価結果については、次のとおりである。
 ○平成13年度及び14年度については、A、B、Cの3段階評価
 ○平成15年度以降については、A⁺、A、B、C、C⁻の5段階評価

○業務運営の効率化に関する事項

中 期 目 標	中 期 計 画	評 価 項 目		評 価 基 準					評 価 に 係 る 実 績					事業年度 評価結果 ^(注)					中期計 画評定		中期目 標評定		次期中期目標期間 の業務実施に当たっ て留意すべき点等					
		指 標	A ⁺	A	B	C	C ⁻	13						14	15	16	17	A・B CC 評定	A・A CC 評定									
II 業務運営の効率化に関する事項	1 業務運営の効率化に関する目標を達成するために取るべき措置																											
1 全国に分散した施設の管理運営、業務の実施等について効率化・体系化を図る。	1 全国に分散した施設を機能的に統合して連携体制を整備し、事務の集中管理による簡素化・効率化を図る。	施設の連携体制の状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。					全国14カ所に分散して設置されている少年自然の家の業務の機能的な統合、連携体制の強化による業務運営の効率化に関しては、以下の具体的な取組みを行った。 【平成13年度】 ① 法人組織の効率的な業務運営を推進するため、統一した諸規則の制定、事務体制を整備 ② 法人本部と各少年自然の家の一体的業務処理を推進するため、コンピューターネットワークを整備 ③ 法人本部と各少年自然の家との連携協力、情報の共有を図るため、理事長と所長との懇談会を実施 ④ 業務改善プロジェクトの設置 法人としての業務運営の改善・充実を図るため、実務者による3プロジェクトを設置 ア 法人としての今後の主催事業の在り方についての検討 イ 少年自然の家の利用促進及び安全対策等についての検討 ウ 少年自然の家の効率的な運営方法の検討 ○ 庶務・会計事務の一元化等に向けた検討 ・ 法人本部での人事管理・給与計算・会計支払い事務の一元化 ・ 電子メールによる情報の交換・文書の電子ファイル化 【平成14年度】 ① 少年教育の中核的な施設として、法人一体となって取組む国立少年自然の家の「使命」及び「経営の方針」等を策定 ② 各少年自然の家の業務の「自己点検・評価」において、共通指標による効率的な作業を行うため、「自己点検・評価シート」を開発 ③ 各少年自然の家の連携による事業推進を図るため、海浜活動が可能な施設による「海の体験活動研究会」の設置、国立少年自然の家間の子どもたちの広域交流を目指した「広域交流事業企画委員会」の設置により、今後の連携方策を検討 ④ 「所長プロジェクト」「課長プロジェクト」の設置による法人の諸課題に対する法人一体となった取組を推進																				○管理運営事務の本部への集中化・一元化、施設間の連携協力を推進し、効率的・効果的な業務運営に努めていくことを期待します。
		①事務の集中管理による簡素化、効率化状況																										

				【平成１５年度】 ① 課長で構成するプロジェクトを設置し、平成１６年度の実施に向けて、以下の事項について検討を実施 ア 管理運営事務の本部集中化・一元化のための事務内容の見直し・職員の再配置の検討 イ 各少年自然の家の事業部門の強化を目指した組織機構（課係名称・事務分掌）の見直し ウ 準専門職員の雇用形態に見合った評価・処遇の在り方の検討・実施 エ 平成１６年度準専門職員採用のための公募の実施 オ 非常勤職員の雇用形態・諸手当の見直し ② 業務運営の標準化を図るため、旅費・謝金の統一基準の検討 【平成１６年度】 ① 事務組織の見直し及び管理運営事務の本部一元化について平成１５年度の検討結果を踏まえ、以下の事項を実施 ア 各少年自然の家の事業部門強化を目指した課係名称・事務分掌変更 ○ 課名称変更 庶務課 → 事業企画課 事業課 → 事業推進課 ○ 管理事務の本部集中化・一元化 ・ 本部組織の強化（総務課の新設、５係による課体制） ・ 人事・会計事務の本部集中化 （人事事務、契約事務、経理関係データ入力等） イ 旅費・謝金の統一的な支払い基準の策定 ② 冬季間等における本部及び他施設への職員研修派遣による効率的・効果的な業務運営の推進 【平成１７年度】 ① 平成１６年度に実施した各少年自然の家の事業部門の強化をねらいとした課係名称の変更に基づき、各少年自然の家においては、事業における課間の連携協力体制の充実・強化を推進 ② 業務運営の効率的・効果的な推進のため、前年度に引き続き冬季間における他施設への職員研修派遣を実施 ③ 子どもの体験活動・読書活動の振興をねらいとした、国立オリンピック記念青少年総合センターの委託事業「子どもゆめ基金“ふれあいフェスティバル”を、本部と１２施設が連携して実施						
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[illegible]

【15年度】

事業区分	事業数			参加者数 (人)
	新規	継続	計	
ア 少年の現代的課題等に対応した事業	17	46	63	5,219
イ 各施設の特徴・立地条件を活かした事業	10	18	28	1,673
ウ 学校との密接な連携による事業	(2)	(8)	(10)	(2072)
エ その他少年の健全育成を図るための事業	4	8	12	3,354
オ 保護者を対象とした事業	0	4	4	126
	0	(1)	(1)	(23)
カ 公開シンポジウム等による発信・普及事業	6	0	6	1,864
	(1)	0	(1)	(1130)
合 計	37	76	113	12,236
	(3)	(9)	(12)	(3225)

【16年度】

事業区分	事業数			参加者数 (人)
	新規	継続	計	
ア 少年の現代的課題等に対応した事業	8	37	45	4,265
イ 各施設の特徴・立地条件を活かした事業	10	12	22	1,834
ウ 小学校低学年を対象とした事業	7	3	10	1,007
エ 学校との密接な連携による事業	2	14	16	4,639
オ その他少年の健全育成を図るための事業	0	3	3	688
カ 保護者を対象とした事業	2	1	3	117
キ 公開シンポジウム等による発信・普及事業	6	0	6	7,301
	(1)		(1)	(6644)
合 計	35	70	105	19,851
	(1)	0	(1)	(6644)

【17年度】

事業区分	事業数			参加者数 (人)
	新規	継続	計	
ア 少年の現代的課題等に対応した事業	14	27	41	2,296
イ 各施設の特徴・立地条件を活かした事業	4	7	11	1,094
ウ 小学校低学年を対象とした事業	1	7	8	639
エ 学校との密接な連携による事業	1	8	9	2,032
オ その他少年の健全育成を図るための事業	0	1	1	308
カ 保護者を対象とした事業	3	1	4	593
キ 公開シンポジウム等による発信・普及事業	4	1	5	629
	(3)		(3)	(440)
合 計	27	52	79	7,591
	(3)	0	(3)	(440)

※() 数字は再掲による事業数・人数

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

8

中 期 目 標	中 期 計 画	評価項目	評価基準					事業年度 評価結果 ^(注)	中期計画 評定	中期目標 評定	次期中期目標期間 の業務実施に当たっ て留意すべき点等																															
			指 標	A ⁺	A	B	C					C ⁻																														
評価に係る実績								13	14	15	16	17																														
2 少年の団体宿泊訓練のための利用に供するとともに、少年の団体宿泊訓練についての指導及び助言に関する事項	少年の団体宿泊訓練のための利用に供するとともに、少年の団体宿泊訓練についての指導及び助言に関する事項	受入れ事業の実施状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。					A	A	A	A	○今後とも、利用者への研修支援に努めるとともに、利用促進のための積極的な広報活動等に取組むことを期待します。																														
		受入れ事業	受入れ事業における評価の視点」																																							
		① 施設を、少年を自然に親しませつつ行う団体宿泊訓練の利用に供することにより、少年の健全育成を図る。 毎年度130万人程度の稼働数を確保することを目標とする。 特に、これまで青少年教育施設を利用したことのない団体を積極的に受け入れる。	○年度内の目標稼働数の確保（130万人程度）○指導・助言に対する利用者の満足度（70％以上）○新規団体の利用促進と広報活動の実施状況○利用者サービスの向上と職員研修の状況○利用団体の活動を支援する人材の確保と資質向上の研修状況○利用者の視点に立った改善状況 （中期目標期間中の全国の学校利用割合＜法人としての目標値＞） 小学校・中学校・特殊教育諸学校：各10％以上																																							
		② 利用団体が、少年自然の家における団体宿泊訓練を通じて、利用目的を達成するために必要な措置を講ずる。	受入れ事業においては、各施設とも積極的な広報等に努め、各年度とも中期目標に示された一年度間の目標稼働数130万人程度を達成するとともに、各年度とも前年度を上回る多くの利用者に体験活動の機会を提供することができた。 また、未利用小・中学校、青少年団体等への直接訪問や刊行物の配布など少年自然の家の教育機能の理解促進に努めた結果、毎年少年自然の家を利用する新規団体を開拓することができた。																																							
3 これらの利用団体のうち、毎年平均で70％以上が「利用して良かった」役に立った」と回答してもらおう。利用者サービスの向上を図る。	少年の団体宿泊訓練のための利用に供するとともに、少年の団体宿泊訓練についての指導及び助言に関する事項	① 年間の稼働数 ★目標：130万人程度	143万人以上	130万人以上	130万人未満	143万人未満		A	A	A	A	○今後とも、利用者への研修支援に努めるとともに、利用促進のための積極的な広報活動等に取組むことを期待します。																														
		② 新規利用団体受入れに対する取組状況	○ 利用促進を図るための広報活動 小・中学校等の利用促進、特に未利用の小・中学校の新規開拓、「総合的な学習の時間」による利用促進、また、冬季間等の利用促進を図るために行った主な広報活動は、次のとおりである。 ア 事業報告書、刊行物を作成し、未利用団体に配布した。 イ 未利用の小・中学校を中心に、利用案内の送付や職員の直接訪問などの積極的な広報活動を行った。 ウ 未利用団体へのポスター、チラシ、ビデオ等を送付し利用促進に努めた。 エ 地域の教育委員会、小・中学校、青少年団体、大学等に直接訪問し広報活動を行うなど、新規利用団体の開拓に努めた。 オ 各少年自然の家で施設開放事業を実施し、少年自然の家の持つ教育機能の理解と利用促進を図った。 カ 「全国生涯学習フェスティバル」において、法人本部と少年自然の家が連携し、パネル展示やパソコンによる活動紹介、各少年自然の家の広報資料の展示・配布を行うとともに、創作活動作品展示・体験学習コーナーを設けて少年自然の家の広報を行った。																																							
		③ 指導・助言に対する満足度 ★目標：70％以上	80％以上	70％以上	70％未満	80％未満							【5年間の指導・助言に対するの満足度】（％） <table><tr><td></td><td>13年度</td><td>14年度</td><td>15年度</td><td>16年度</td><td>17年度</td></tr><tr><td>指導・助言への満足度</td><td>91.8</td><td>93.9</td><td>93.8</td><td>93.1</td><td>92.8</td></tr></table>		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	指導・助言への満足度	91.8	93.9	93.8	93.1	92.8																	
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度																																			
指導・助言への満足度	91.8	93.9	93.8	93.1	92.8																																					
④ アンケート調査による利用者の満足度 ★目標：70％以上	80％以上	70％以上	70％未満	80％未満		少年自然の家を利用している満足度を把握し、受入れ事業における生活・活動環境の改善や利用者サービスの向上を図るため、各利用団体にアンケート調査を実施した。アンケートは各利用団体の引率代表者に利用最終日に記入してもらい、提出された結果を集計した。集計の結果、「利用の満足度」は、全項目において90％以上であり、目標の70％よりも高い数値を得ることができた。満足度の詳細は次のとおりである。 【5年間のアンケート調査による満足度】（％） <table><tr><td></td><td>13年度</td><td>14年度</td><td>15年度</td><td>16年度</td><td>17年度</td></tr><tr><td>①利用の満足度</td><td>92.6</td><td>93.2</td><td>92.7</td><td>93.7</td><td>93.6</td></tr><tr><td>②利用目的の達成</td><td>98.8</td><td>97.1</td><td>93.6</td><td>96.1</td><td>96.6</td></tr><tr><td>③活動面での満足</td><td>91.2</td><td>91.9</td><td>91.2</td><td>93.1</td><td>93.2</td></tr><tr><td>④生活面での満足</td><td>90.3</td><td>91.5</td><td>91.4</td><td>92.4</td><td>92.5</td></tr><tr><td>⑤職員への満足度</td><td>90.7</td><td>91.7</td><td>93.3</td><td>93.7</td><td>93.0</td></tr></table>		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	①利用の満足度	92.6	93.2	92.7	93.7	93.6	②利用目的の達成	98.8	97.1	93.6	96.1	96.6	③活動面での満足	91.2	91.9	91.2	93.1	93.2	④生活面での満足	90.3	91.5	91.4	92.4	92.5	⑤職員への満足度	90.7	91.7	93.3	93.7	93.0
	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度																																					
①利用の満足度	92.6	93.2	92.7	93.7	93.6																																					
②利用目的の達成	98.8	97.1	93.6	96.1	96.6																																					
③活動面での満足	91.2	91.9	91.2	93.1	93.2																																					
④生活面での満足	90.3	91.5	91.4	92.4	92.5																																					
⑤職員への満足度	90.7	91.7	93.3	93.7	93.0																																					

⑥ 少年自然の家職員に対し、指導能力向上、企画能力向上、接遇の向上など、施設内外での研修機会を与える。

⑤ 利用者サービス向上のための職員に対する研修の計画的な実施状況

各少年自然の家において、利用者サービスの向上を図るため、接遇に関する研修や専門性を高める研修など、以下のとおり実施した。

① 所内での研修

参加者：人

	13年度		14年度	
	件数	参加者	件数	参加者
職員の資質向上を図るための実践的研修事業等の実施	8	185	42	330
接遇に関する研修	7	157	17	206
防災・救急法等の研修	13	273	31	530
活動プログラムの習得の研修	19	566	46	1,136
新任職員に対する研修	14	70	17	556
その他の研修	8	132	13	2,472
合 計	69	1,383	166	5,230

15年度		16年度		17年度		合 計	
件数	参加者	件数	参加者	件数	参加者	件数	参加者
59	668	60	773	82	725	201	2,166
17	261	24	269	31	319	72	849
34	758	43	772	52	873	129	2,403
100	688	150	1,188	124	890	374	2,766
17	98	17	106	19	112	53	316
18	222	33	447	40	489	91	1,158
245	2,695	327	3,555	348	3,408	920	9,658

② 外部機関が実施する研修への参加

参加者：人

	13年度		14年度	
	件数	参加者	件数	参加者
施設職員としての資質向上を図る研修	101	220	52	202
自然体験に関する研修	31	102	18	26
社会教育に関する研修	7	11	6	10
青少年指導者の国際理解に関する研修	9	25	6	19
安全管理・健康管理に関する研修	5	52	22	65
実務研修	25	65	64	94
接遇に関する研修	4	23	2	19
合 計	182	498	170	435

15年度		16年度		17年度		合 計	
件数	参加者	件数	参加者	件数	参加者	件数	参加者
86	225	76	181	53	167	215	573
20	49	20	34	18	24	58	107
19	38	20	45	20	50	59	133
17	17	9	9	6	8	32	34
9	40	17	23	20	44	46	107
48	58	40	51	43	77	131	186
1	10	3	19	2	11	6	40
200	437	185	362	162	381	547	1,180

中 期 目 標	中 期 計 画	評 価 項 目		評 価 基 準		評価に係る実績	事業年度 評価結果(注)					中期計 画評定	中期目 標評定	次期中期目標期間 の業務実施に当たっ て留意すべき点等																																																																																																																																																											
		指 標	A	A	B		C	C	13	14	15	16	17		A・AB CC 評定	A・AB CC 評定																																																																																																																																																									
3 少年の団体宿泊訓練に関し、少年教育指導者の研修に関する事項	3 少年の団体宿泊訓練に関し、少年教育指導者の研修に関する事項	少年教育指導者研修の実施状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。					B	A	A	A	A	A	○今後とも、少年団体指導者、公立少年自然の家職員、学校教員等を対象に企画力・指導力の向上等をねらいとした本部・各施設・関係機関等との連携による専門的、広域的な事業を実施していくことを期待します。																																																																																																																																																											
・主催事業 ① 先導的・広域的・地域中核的な事業展開が求められる国立の施設であることを踏まえた、専門性の高い指導者研修事業を実施する。 ② これらの研修に参加した者のうち、毎年平均に80%以上が「有意義だった」役に立った」と回答してもらうよう研修内容の充実を図る。	・主催事業に関する計画 ① 特に専門性の高い、少年教育に携わる指導者の資質向上を目的とした、次のようなブロック規模・全国規模の研修事業や地域課題に対応した研修事業を実施する。 ア 少年団体指導者、施設職員等を対象にした研修 イ ボランティア養成研修 ウ 外部研修指導員を対象にした研修 エ 指導者の企画力や専門性等を高める研修	① 少年団体指導者、施設職員等を対象とした研修の実施状況					○ 少年教育指導者、ボランティア等指導者研修事業を効果的に取組むため、その範囲と対象者について整理するとともに、「基本研修」「専門性向上研修」など体系化した事業を実施した。 ○ 本部と各施設の共催事業では、参加者の広域的な確保に努めるとともに、本部と開催施設が一体となって専門性の高い研修を実施した。 ○ 教育委員会・各教育機関等との連携事業を実施することにより、少年教育指導者の専門性の向上と、少年自然の家の教育機能の理解促進につながった。 ① 主催事業の実施状況 【3年度】 <table><tr><th rowspan="2">事業区分</th><th colspan="3">事業数</th><th rowspan="2">参加者数</th></tr><tr><th>新規</th><th>継続</th><th>計</th></tr><tr><td>ア 少年団体指導者、施設職員等を対象としたブロック規模・全国規模の研修事業</td><td>11</td><td>10</td><td>21</td><td>1,029</td></tr><tr><td>イ 公立職員を対象とした研修事業・交流事業</td><td>1</td><td>7</td><td>8</td><td>253</td></tr><tr><td>ウ ボランティア等の養成やフォローアップのための研修事業</td><td>4</td><td>17</td><td>21</td><td>1,028</td></tr><tr><td>エ 指導者の企画力・専門性を高めるブロック規模・全国規模の研修事業</td><td>6</td><td>1</td><td>7</td><td>248</td></tr><tr><td>オ 教職員を対象としたプロジェクトアドベンチャー等の実践的な研修事業</td><td>7</td><td>10</td><td>17</td><td>946</td></tr><tr><td>合 計</td><td>29</td><td>45</td><td>74</td><td>3,504</td></tr></table> 【4年度】 <table><tr><th rowspan="2">事業区分</th><th colspan="3">事業数</th><th rowspan="2">参加者数</th></tr><tr><th>新規</th><th>継続</th><th>計</th></tr><tr><td>ア 少年団体指導者等を対象とした研修事業</td><td>8</td><td>6</td><td>14</td><td>933</td></tr><tr><td>イ 公立施設職員を対象とした研修事業</td><td>3</td><td>6</td><td>9</td><td>265</td></tr><tr><td>ウ ボランティアの養成・資質向上研修</td><td>5</td><td>16</td><td>21</td><td>840</td></tr><tr><td>エ 指導者の企画力や専門性を高める研修事業</td><td>5</td><td>9</td><td>14</td><td>561</td></tr><tr><td>オ 民間団体・専門機関との連携事業</td><td>9</td><td>12</td><td>21</td><td>1,074</td></tr><tr><td>合 計</td><td>30</td><td>49</td><td>79</td><td>3,673</td></tr></table> 【5年度】 <table><tr><th rowspan="2">事業区分</th><th colspan="3">事業数</th><th rowspan="2">参加者数</th></tr><tr><th>新規</th><th>継続</th><th>計</th></tr><tr><td>ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業</td><td>4</td><td>5</td><td>9</td><td>473</td></tr><tr><td>イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業</td><td>6</td><td>7</td><td>13</td><td>438</td></tr><tr><td>ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業</td><td>7</td><td>9</td><td>16</td><td>1,139</td></tr><tr><td>エ 公立施設職員を対象とした研修事業</td><td>1</td><td>3</td><td>4</td><td>134</td></tr><tr><td>オ ボランティアの養成研修事業</td><td>0</td><td>17</td><td>17</td><td>621</td></tr><tr><td>カ ボランティアの資質向上研修事業</td><td>4</td><td>7</td><td>11</td><td>744</td></tr><tr><td>合 計</td><td>22</td><td>48</td><td>70</td><td>3,549</td></tr></table> 【6年度】 <table><tr><th rowspan="2">事業区分</th><th colspan="3">事業数</th><th rowspan="2">参加者数</th></tr><tr><th>新規</th><th>継続</th><th>計</th></tr><tr><td>ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業</td><td>7</td><td>4</td><td>11</td><td>582</td></tr><tr><td>イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業</td><td>6</td><td>5</td><td>11</td><td>501</td></tr><tr><td>ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業</td><td>7</td><td>10</td><td>17</td><td>917</td></tr><tr><td>エ 公立施設職員を対象とした研修事業</td><td>1</td><td>5</td><td>6</td><td>301</td></tr><tr><td>オ ボランティアの養成研修事業</td><td>3</td><td>13</td><td>16</td><td>721</td></tr><tr><td>カ ボランティアの資質向上研修事業</td><td>3</td><td>4</td><td>7</td><td>170</td></tr><tr><td>合 計</td><td>27</td><td>41</td><td>68</td><td>3,192</td></tr></table>	事業区分	事業数			参加者数	新規	継続	計	ア 少年団体指導者、施設職員等を対象としたブロック規模・全国規模の研修事業	11	10	21	1,029	イ 公立職員を対象とした研修事業・交流事業	1	7	8	253	ウ ボランティア等の養成やフォローアップのための研修事業	4	17	21	1,028	エ 指導者の企画力・専門性を高めるブロック規模・全国規模の研修事業	6	1	7	248	オ 教職員を対象としたプロジェクトアドベンチャー等の実践的な研修事業	7	10	17	946	合 計	29	45	74	3,504	事業区分	事業数			参加者数	新規	継続	計	ア 少年団体指導者等を対象とした研修事業	8	6	14	933	イ 公立施設職員を対象とした研修事業	3	6	9	265	ウ ボランティアの養成・資質向上研修	5	16	21	840	エ 指導者の企画力や専門性を高める研修事業	5	9	14	561	オ 民間団体・専門機関との連携事業	9	12	21	1,074	合 計	30	49	79	3,673	事業区分	事業数			参加者数	新規	継続	計	ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業	4	5	9	473	イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業	6	7	13	438	ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業	7	9	16	1,139	エ 公立施設職員を対象とした研修事業	1	3	4	134	オ ボランティアの養成研修事業	0	17	17	621	カ ボランティアの資質向上研修事業	4	7	11	744	合 計	22	48	70	3,549	事業区分	事業数			参加者数	新規	継続	計	ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業	7	4	11	582	イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業	6	5	11	501	ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業	7	10	17	917	エ 公立施設職員を対象とした研修事業	1	5	6	301	オ ボランティアの養成研修事業	3	13	16	721	カ ボランティアの資質向上研修事業	3	4	7	170	合 計	27	41	68	3,192
事業区分	事業数			参加者数																																																																																																																																																																					
	新規	継続	計																																																																																																																																																																						
ア 少年団体指導者、施設職員等を対象としたブロック規模・全国規模の研修事業	11	10	21	1,029																																																																																																																																																																					
イ 公立職員を対象とした研修事業・交流事業	1	7	8	253																																																																																																																																																																					
ウ ボランティア等の養成やフォローアップのための研修事業	4	17	21	1,028																																																																																																																																																																					
エ 指導者の企画力・専門性を高めるブロック規模・全国規模の研修事業	6	1	7	248																																																																																																																																																																					
オ 教職員を対象としたプロジェクトアドベンチャー等の実践的な研修事業	7	10	17	946																																																																																																																																																																					
合 計	29	45	74	3,504																																																																																																																																																																					
事業区分	事業数			参加者数																																																																																																																																																																					
	新規	継続	計																																																																																																																																																																						
ア 少年団体指導者等を対象とした研修事業	8	6	14	933																																																																																																																																																																					
イ 公立施設職員を対象とした研修事業	3	6	9	265																																																																																																																																																																					
ウ ボランティアの養成・資質向上研修	5	16	21	840																																																																																																																																																																					
エ 指導者の企画力や専門性を高める研修事業	5	9	14	561																																																																																																																																																																					
オ 民間団体・専門機関との連携事業	9	12	21	1,074																																																																																																																																																																					
合 計	30	49	79	3,673																																																																																																																																																																					
事業区分	事業数			参加者数																																																																																																																																																																					
	新規	継続	計																																																																																																																																																																						
ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業	4	5	9	473																																																																																																																																																																					
イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業	6	7	13	438																																																																																																																																																																					
ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業	7	9	16	1,139																																																																																																																																																																					
エ 公立施設職員を対象とした研修事業	1	3	4	134																																																																																																																																																																					
オ ボランティアの養成研修事業	0	17	17	621																																																																																																																																																																					
カ ボランティアの資質向上研修事業	4	7	11	744																																																																																																																																																																					
合 計	22	48	70	3,549																																																																																																																																																																					
事業区分	事業数			参加者数																																																																																																																																																																					
	新規	継続	計																																																																																																																																																																						
ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業	7	4	11	582																																																																																																																																																																					
イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業	6	5	11	501																																																																																																																																																																					
ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業	7	10	17	917																																																																																																																																																																					
エ 公立施設職員を対象とした研修事業	1	5	6	301																																																																																																																																																																					
オ ボランティアの養成研修事業	3	13	16	721																																																																																																																																																																					
カ ボランティアの資質向上研修事業	3	4	7	170																																																																																																																																																																					
合 計	27	41	68	3,192																																																																																																																																																																					

				【17年度】 <table><tr><th rowspan="2">事業区分</th><th colspan="3">事業数</th><th rowspan="2">参加者数</th></tr><tr><th>新規</th><th>継続</th><th>計</th></tr><tr><td>ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業</td><td>7</td><td>3</td><td>10</td><td>672</td></tr><tr><td>イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業</td><td>2</td><td>6</td><td>8</td><td>360</td></tr><tr><td>ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業</td><td>6</td><td>13</td><td>19</td><td>1,182</td></tr><tr><td>エ 公立施設職員を対象とした研修事業</td><td>0</td><td>5</td><td>5</td><td>172</td></tr><tr><td>オ ボランティアの養成研修事業</td><td>1</td><td>14</td><td>15</td><td>616</td></tr><tr><td>カ ボランティアの資質向上研修事業</td><td>4</td><td>1</td><td>5</td><td>151</td></tr><tr><td>合計</td><td>20</td><td>42</td><td>62</td><td>3,153</td></tr></table>	事業区分	事業数			参加者数	新規	継続	計	ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業	7	3	10	672	イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業	2	6	8	360	ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業	6	13	19	1,182	エ 公立施設職員を対象とした研修事業	0	5	5	172	オ ボランティアの養成研修事業	1	14	15	616	カ ボランティアの資質向上研修事業	4	1	5	151	合計	20	42	62	3,153																				
事業区分	事業数			参加者数																																																															
	新規	継続	計																																																																
ア 少年教育指導者を対象とした専門性の高い研修事業	7	3	10	672																																																															
イ 少年団体指導者等を対象とした研修事業	2	6	8	360																																																															
ウ 教員を対象とした体験活動を促進する研修事業	6	13	19	1,182																																																															
エ 公立施設職員を対象とした研修事業	0	5	5	172																																																															
オ ボランティアの養成研修事業	1	14	15	616																																																															
カ ボランティアの資質向上研修事業	4	1	5	151																																																															
合計	20	42	62	3,153																																																															
		アンケート調査による参加者の満足度 ★目標：80%以上	90%以上 80%以上 80%未満	【5年間の満足度状況】 (%) <table><tr><th>13年度</th><th>14年度</th><th>15年度</th><th>16年度</th><th>17年度</th></tr><tr><td>93.0</td><td>93.8</td><td>94.1</td><td>91.1</td><td>93.7</td></tr></table>	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	93.0	93.8	94.1	91.1	93.7																																																					
13年度	14年度	15年度	16年度	17年度																																																															
93.0	93.8	94.1	91.1	93.7																																																															
	② ボランティア養成研修の実施状況			5年間のボランティア養成研修の実施状況】 <table><tr><th rowspan="2">事業区分</th><th colspan="3">事業数</th><th rowspan="2">参加者数(人)</th></tr><tr><th>新規</th><th>継続</th><th>計</th></tr><tr><td>13年度</td><td>○ボランティア等の養成やフォローアップのための研修事業</td><td>4</td><td>17</td><td>21</td><td>1,028</td></tr><tr><td>14年度</td><td>○ボランティアの養成・資質向上研修</td><td>5</td><td>16</td><td>21</td><td>840</td></tr><tr><td rowspan="2">15年度</td><td>○ボランティア養成のための研修事業</td><td>0</td><td>17</td><td>17</td><td>621</td></tr><tr><td>○ボランティアの資質向上研修事業</td><td>4</td><td>7</td><td>11</td><td>744</td></tr><tr><td rowspan="3">16年度</td><td>○ボランティア養成のための研修事業</td><td>3</td><td>13</td><td>16</td><td>721</td></tr><tr><td>○ボランティアの資質向上研修事業</td><td>3</td><td>4</td><td>7</td><td>170</td></tr><tr><td>○ボランティア養成のための研修事業</td><td>1</td><td>14</td><td>15</td><td>616</td></tr><tr><td>17年度</td><td>○ボランティアの資質向上研修事業</td><td>4</td><td>1</td><td>5</td><td>151</td></tr><tr><td>合計</td><td>24</td><td>89</td><td>113</td><td>4,891</td></tr></table>	事業区分	事業数			参加者数(人)	新規	継続	計	13年度	○ボランティア等の養成やフォローアップのための研修事業	4	17	21	1,028	14年度	○ボランティアの養成・資質向上研修	5	16	21	840	15年度	○ボランティア養成のための研修事業	0	17	17	621	○ボランティアの資質向上研修事業	4	7	11	744	16年度	○ボランティア養成のための研修事業	3	13	16	721	○ボランティアの資質向上研修事業	3	4	7	170	○ボランティア養成のための研修事業	1	14	15	616	17年度	○ボランティアの資質向上研修事業	4	1	5	151	合計	24	89	113	4,891					
事業区分	事業数			参加者数(人)																																																															
	新規	継続	計																																																																
13年度	○ボランティア等の養成やフォローアップのための研修事業	4	17	21	1,028																																																														
14年度	○ボランティアの養成・資質向上研修	5	16	21	840																																																														
15年度	○ボランティア養成のための研修事業	0	17	17	621																																																														
	○ボランティアの資質向上研修事業	4	7	11	744																																																														
16年度	○ボランティア養成のための研修事業	3	13	16	721																																																														
	○ボランティアの資質向上研修事業	3	4	7	170																																																														
	○ボランティア養成のための研修事業	1	14	15	616																																																														
17年度	○ボランティアの資質向上研修事業	4	1	5	151																																																														
合計	24	89	113	4,891																																																															
		アンケート調査による参加者の満足度 ★目標：80%以上	90%以上 80%以上 80%未満	【5年間の満足度状況】 (%) <table><tr><th>13年度</th><th>14年度</th><th>15年度</th><th>16年度</th><th>17年度</th></tr><tr><td>91.8</td><td>96.9</td><td>94.4</td><td>91.1</td><td>93.5</td></tr></table>	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	91.8	96.9	94.4	91.1	93.5																																																					
13年度	14年度	15年度	16年度	17年度																																																															
91.8	96.9	94.4	91.1	93.5																																																															
4 前項の業務に付帯する事項 ① 施設・設備の充実 少年の団体宿泊訓練が効果的に実施されるよう、必要な施設・設備の充実を図る。 ② 広報活動の充実 主催事業等の周知を図るため、全国の関係機関への広報の充実を図る。	4 前項の業務に付帯する事項 ① 施設・設備の充実を図るための計画 主催事業参加者や利用団体の意見やニーズを把握し、団体宿泊訓練が効果的に行われるような施設・設備の計画的充実を図る。 (2) 広報活動の充実を図るための計画 刊行物等広報関係資料の配布など、事業の広報活動及び実施事業の成果等の施設の実状等を踏まえて効率的に行う。	付帯業務の実施状況 ① 施設・設備の計画的充実に関する取組状況 ② 広報活動の充実に関する取組状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。	※ VII-1 施設・設備の整備状況」に記載 ※ II-1 主催事業の実施事業、II-2 受入事業の実施状況」に記載																																																															

○財務内容の改善に関する事項

中 期 目 標	中 期 計 画	評 価 項 目	評 価 基 準					評 価 に 係 る 実 績					事業年度 評価結果 ^(注)					中期計 画評定		中期目 標評定		次期中期目標期間 の業務実施に当たっ て留意すべき点等																															
		指 標	A	A	B	C	C						13	14	15	16	17	A B C C 評定	A B C C 評定																																		
IV 財務内容の改善に関する事項	III 予算（人件費の見積もりを含む。）、収支計画及び資金計画																																																				
1 予算の効率的な執行に努め、適切な財務内容の実現を図ること。 ① 積極的に外部資金等、自己収入の増加に努めること。 ② 管理業務の節減を行うとともに、効率的な施設運営を行うこと等により、固定的経費の節減を図ること。	1 期間全体に係る予算 2 期間全体に係る収支計画 3 期間全体に係る資金計画	収入の確保等の状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。					少年自然の家における自己収入予算は、施設内の土地、建物等の貸付料、受託実習生の受入れに伴う実習料、利用者の使用するシーツ等洗濯費用、主催事業参加費 食費を除く、協賛金である。 なお、平成17年度は本部において、国立少年自然の家の事業活動への支援を得るため、企業・団体に対して「笑顔の応援団」を募集し、協賛金の確保に努めた。 【5年間の自己収入の実績】 (％) <table><tr><td></td><td>13年度</td><td>14年度</td><td>15年度</td><td>16年度</td><td>17年度</td></tr><tr><td>実 績</td><td>88.0</td><td>82.7</td><td>110.9</td><td>101.9</td><td>103.6</td></tr></table> <実績：自己収入決算額 ÷ 自己収入予算額>						13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	実 績	88.0	82.7	110.9	101.9	103.6						B	B	○外部資金の確保については、民間企業等へ積極的な働きかけを行い、施設の持つ教育機能の理解促進に努めていくことを期待します。																					
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度																																														
		実 績	88.0	82.7	110.9	101.9	103.6																																														
①自己収入の受入状況 ★目標：100% 自己収入決算額／ 自己収入予算額	110%以上	100%以上	100%未満	110%未満	未満																																																
②外部資金の受入状況						【5年間の外部資金の推移】 (単位：千円) <table><tr><td></td><td>13年度</td><td>14年度</td><td>15年度</td><td>16年度</td><td>17年度</td></tr><tr><td>自己収入</td><td>3,219</td><td>3,025</td><td>74,351</td><td>97,539</td><td>96,050</td></tr><tr><td>受託事業</td><td>2,391</td><td>26,410</td><td>6,341</td><td>8,972</td><td>45,959</td></tr><tr><td>協賛事業</td><td></td><td>1,765</td><td>2,420</td><td>16,883</td><td>20,240</td></tr><tr><td>協賛物品</td><td></td><td></td><td>3,514</td><td>6,500</td><td>1,826</td></tr><tr><td>外部資金</td><td>5,610</td><td>31,200</td><td>86,626</td><td>129,894</td><td>164,075</td></tr></table>						13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	自己収入	3,219	3,025	74,351	97,539	96,050	受託事業	2,391	26,410	6,341	8,972	45,959	協賛事業		1,765	2,420	16,883	20,240	協賛物品			3,514	6,500	1,826	外部資金	5,610	31,200	86,626	129,894	164,075							
	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度																																																
自己収入	3,219	3,025	74,351	97,539	96,050																																																
受託事業	2,391	26,410	6,341	8,972	45,959																																																
協賛事業		1,765	2,420	16,883	20,240																																																
協賛物品			3,514	6,500	1,826																																																
外部資金	5,610	31,200	86,626	129,894	164,075																																																
	IV 短期借入金の限度額																																																				
1 短期借入金の限度額 7億円 2 想定される理由 運営費交付金の受入れの遅延及び事故の発生等により緊急に必要となる対策費として借入することも想定される。	短期借入金の借入状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。					短期借入金の借入実績と効果 短期借入金の借入理由 など な し					-	-	-	-	-	—																																				
	V 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画																																																				
計画の予定なし	重要財産の処分等状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。					重要な財産の譲渡等の実績 など な し					-	-	-	-	-	—																																				
	VI 剰余金の使途																																																				
①主催事業、受入事業の充実 ②必要な施設設備の充実	剰余金の使用等の状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。					剰余金による事業実施実績及び効果 剰余金による事業実施事由 など な し					-	-	-	-	-	—																																				

○その他業務運営に関する重要事項

中 期 目 標	中 期 計 画	評 価 項 目	評 価 基 準	評 価 に 係 る 実 績	事業年度 評価結果 ^(注)					中期計 画評価	中期目 標評価	次期中期目標期間 の業務実施に当たっ て留意すべき点等																																																				
		指 標	A ⁺		A	B	C	C ⁻	A ⁺ A B C C ⁻	A ⁺ A B C C ⁻																																																						
			13		14	15	16	17																																																								
V その他業務運営に関する重要事項	Ⅶ その他主務省令で定める業務運営に関する事項																																																															
1 長期的な視野に立った施設整備・管理の実施 ① 施設の運営に当たっては、長期的な視野に立った施設整備を推進する。その際、高齢者、身障者等に配慮した施設整備を行うものとする。	1 施設・設備に関する計画 ① 研修・宿泊施設等の新設、改修、増設計画等 防災、研修の充実、快適な食・住環境の確保の観点から、必要な施設設備の新設、改修、増設等を計画的に進める。	施設・設備の整備状況 ① 防災、研修の充実、快適な食・住環境等の確保の観点に立った施設設備の整備状況	法人による内部評価の結果を踏まえつつ、各委員の協議により、評定を決定する。	○ 施設・設備の整備に当たっては、中期計画に定めた「防災」「研修の充実」「快適な食・住環境の確保」及び「高齢者及び身障者が円滑に施設・設備を利用できるような配慮」の観点から計画的にその整備に取組んだ。特に、利用団体の宿泊体験活動が効果的に実施されるよう研修・活動施設の充実を図るとともに、身障者等に配慮した整備では、食堂出入口の自動ドアの設置、階段の手すりの設置、障害者用エレベーターの設置、点字ブロックの設置、障害者用トイレの設置、スロープの設置等を行うなど、利用者が快適に、安心して生活・活動できるようにその整備に努めた。 また、平成１７年度においては、アスベスト対策工事が必要であった花山・那須甲子の２施設で速やかに吹き付けアスベストの除去を行った。 なお、受動喫煙防止のため、全施設において建物内の全面禁煙を実施した。 平成１３年度から平成１７年度までの施設・設備の整備状況は、次のとおりである。 【施設・設備の整備実績状況】（施設整備費補助金事業） 【１３年度】 ※は１４年度へ繰越を行った工事名である。 <table><tr><th>施設名</th><th>工事名称</th><th>工事内容</th><th>工事金額 (千円)</th></tr><tr><td>日 高</td><td>食堂棟等改修工事</td><td>食品庫の移設及び老朽化した壁の補修</td><td>44,456</td></tr><tr><td>花 山</td><td>浄水設備改修工事</td><td>前処理装置 急速濾過機 貯水槽 パネルタンクの新設等</td><td>154,299</td></tr><tr><td>那須甲子</td><td>那須ロッジ改修工事</td><td>浴室、トイレに手すりの取付、宿泊棟内及び連絡通路へスロープの取付</td><td>103,098</td></tr><tr><td>妙 高</td><td>炊飯棟地盤整備工事</td><td>キャンプセンター炊飯棟地盤整備工事</td><td>19,868</td></tr><tr><td>立 山</td><td>厨房ドライシステム化改修工事</td><td>厨房のドライシステム化改修工事</td><td>158,177</td></tr><tr><td>若狭湾</td><td>※宿泊棟・研修棟内部改修工事</td><td>宿泊室のバリアフリー化、障害者等対応エレベーター設置、点字ブロック設置</td><td></td></tr><tr><td>吉 備</td><td>食堂棟等増設及び厨房内改修工事</td><td>食堂出入口の自動ドア取設、防滑性床貼替</td><td>128,246</td></tr><tr><td></td><td>※宿泊ロッジ炊飯場等改修工事</td><td>ロッジ内の段差解消</td><td></td></tr><tr><td>山口徳地</td><td>活動広場、避難小屋等改修工事</td><td>活動広場補修、遊具の改修と新設、避難小屋窓等の改修</td><td>88,910</td></tr><tr><td>夜須高原</td><td>防火池整備工事</td><td>防火池兼自然観察用の池整備、監視カメラ設置等</td><td>75,330</td></tr><tr><td></td><td>※キャンプ場整備工事</td><td>スロープの設置</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>772,384</td></tr></table>	施設名	工事名称	工事内容	工事金額 (千円)	日 高	食堂棟等改修工事	食品庫の移設及び老朽化した壁の補修	44,456	花 山	浄水設備改修工事	前処理装置 急速濾過機 貯水槽 パネルタンクの新設等	154,299	那須甲子	那須ロッジ改修工事	浴室、トイレに手すりの取付、宿泊棟内及び連絡通路へスロープの取付	103,098	妙 高	炊飯棟地盤整備工事	キャンプセンター炊飯棟地盤整備工事	19,868	立 山	厨房ドライシステム化改修工事	厨房のドライシステム化改修工事	158,177	若狭湾	※宿泊棟・研修棟内部改修工事	宿泊室のバリアフリー化、障害者等対応エレベーター設置、点字ブロック設置		吉 備	食堂棟等増設及び厨房内改修工事	食堂出入口の自動ドア取設、防滑性床貼替	128,246		※宿泊ロッジ炊飯場等改修工事	ロッジ内の段差解消		山口徳地	活動広場、避難小屋等改修工事	活動広場補修、遊具の改修と新設、避難小屋窓等の改修	88,910	夜須高原	防火池整備工事	防火池兼自然観察用の池整備、監視カメラ設置等	75,330		※キャンプ場整備工事	スロープの設置		合 計			772,384	A	A	A	B	A	A	A	○今後とも、安全かつ快適な利用者の活動・生活環境の確保のため、利用者のニーズに応えるとともに、老朽化の状況、緊急度等を踏まえ、計画的に整備を進めていくことを期待します。
施設名	工事名称	工事内容	工事金額 (千円)																																																													
日 高	食堂棟等改修工事	食品庫の移設及び老朽化した壁の補修	44,456																																																													
花 山	浄水設備改修工事	前処理装置 急速濾過機 貯水槽 パネルタンクの新設等	154,299																																																													
那須甲子	那須ロッジ改修工事	浴室、トイレに手すりの取付、宿泊棟内及び連絡通路へスロープの取付	103,098																																																													
妙 高	炊飯棟地盤整備工事	キャンプセンター炊飯棟地盤整備工事	19,868																																																													
立 山	厨房ドライシステム化改修工事	厨房のドライシステム化改修工事	158,177																																																													
若狭湾	※宿泊棟・研修棟内部改修工事	宿泊室のバリアフリー化、障害者等対応エレベーター設置、点字ブロック設置																																																														
吉 備	食堂棟等増設及び厨房内改修工事	食堂出入口の自動ドア取設、防滑性床貼替	128,246																																																													
	※宿泊ロッジ炊飯場等改修工事	ロッジ内の段差解消																																																														
山口徳地	活動広場、避難小屋等改修工事	活動広場補修、遊具の改修と新設、避難小屋窓等の改修	88,910																																																													
夜須高原	防火池整備工事	防火池兼自然観察用の池整備、監視カメラ設置等	75,330																																																													
	※キャンプ場整備工事	スロープの設置																																																														
合 計			772,384																																																													

【14年度】 ※は15年度へ繰越を行った工事名である。			
施設名	工事名称	工事内容	工事金額 (千円)
日 高	※管理研修棟耐震補強等改修	管理研修棟の耐震補強及び内装改修	
花 山	食堂及び厨房改修	厨房ドライシステム化による食中毒防止	78,646
	※宿泊棟耐震補強等改修	宿泊棟の耐震補強及び内装改修	
那須甲子	宿泊棟A棟等改修	屋根防水及び宿泊室内装改修・照明のセンサー化と結露防止のための空調機設置	109,773
信州高遠	ログハウス改修	腐食したデッキの改修及び内部改修	39,711
若狭湾	厨房設備等改修	スロープ設置、手すり取付	129,126
	宿泊棟 研修棟内部改修工事 再掲)	宿泊室のバリアフリー化、障害者等対応エレベーター設置、点字ブロック設置	239,667
曽 爾	暖房設備改修	経年劣化のボイラ及び暖房用配管の取替	139,235
吉 備	宿泊ロッジ改修その他	ロッジ内段差解消	163,330
室 戸	浴室棟改修	スロープ設置、身障者用トイレ、案内板	61,832
夜須高原	キャンプ場整備	スロープ設置、身障者用トイレ	68,165
諫 早	給水設備改修	受水槽及び給水配管の更新、浴槽水自動塩素濃度管理装置設置	105,193
大 隅	※ロッジ周辺バリアフリー化等改修	スロープの設置	
合 計			1,134,678
【15年度】			
施設名	工事名称	工事内容	工事金額 (千円)
日 高	厨房ドライシステム化改修工事	厨房ドライシステム化による食中毒防止	82,162
	管理研修棟耐震補強等改修	管理研修棟の耐震補強及び内装改修	
花 山	宿泊棟耐震補強等改修	宿泊棟の耐震補強及び内装改修	
那須甲子	宿泊棟B・C棟等屋根及び内外装改修	屋根防水及び宿泊室内装改修・照明のセンサー化と結露防止のための空調機設置	216,671
妙 高	厨房ドライシステム化改修工事	厨房ドライシステム化による食中毒防止	62,856
曽 爾	暖房設備改修	身障者用トイレ改修	120,518
室 戸	給排水設備改修	屋外吸水管及び配水管の更新	63,380
大 隅	厨房ドライシステム化改修工事	厨房ドライシステム化による食中毒防止	80,785
	ロッジ周辺バリアフリー化等改修	スロープの設置	
合 計			545,587

【16年度】			
施設名	工事名称	工事内容	工事金額 (千円)
花山	耐震地滑り対策工事	地盤改良整備	58,375
信州高速	宿泊ロッジ等防災改修	ロッジの階段改修・トイレ改修	58,003
立山	暖房設備改修	基幹整備及び生活環境整備	203,791
若狭湾	災害復旧	災害復旧	23,117
吉備	生活関連棟バリアフリー化等改修	大浴場に通じるバリアフリー化の整備	102,185
室戸	厨房ドライシステム化等改修	食中毒・湿気防止、作業効率向上	79,849
諫早	厨房ドライシステム化等改修	食中毒・湿気防止、作業効率向上	105,377
合 計			630,697

【17年度】			
施設名	工事名称	工事内容	工事金額 (千円)
花 山	基幹環境整備（排水等）工事	法面排水整備	112,049
那須甲子	厨房ドライシステム化改修工事	食中毒・湿気防止、作業効率向上	101,304
信州高遠	厨房ドライシステム化改修工事	食中毒・湿気防止、作業効率向上	96,423
立 山	暖房設備改修	浴室を身障者対応に改修	67,462
山口徳地	厨房ドライシステム化改修工事	食中毒・湿気防止、作業効率向上	69,226
夜須高原	厨房ドライシステム化改修工事	食中毒・湿気防止、作業効率向上	100,358
合 計			546,822

② 高齢者及び身障者に配慮した施設整備の推進
高齢者及び身体障害者等が円滑に利用できる特定建築の促進に関する法律等の基準に従い、高齢者等が円滑に施設・設備を利用できるような配慮を行う。

② 高齢者等に配慮した施設の整備状況

【13年度】		※は14年度へ繰越を行った工事名である。
施設名	工事名称	工事内容
那須甲子	なすロッジ改修工事（再掲）	浴室、トイレに手すりの取付、宿泊棟内及び連絡通路へスロープの取付
妙高	炊飯棟地盤整備工事（再掲）	炊飯棟への車椅子用歩道を整備
若狭湾	※宿泊棟・研修棟内部改修工事（再掲）	宿泊室のバリアフリー化、障害者等対応エレベーター設置、点字ブロック設置
吉備	食堂棟等増設及び厨房内改修工事（再掲）	食堂出入口の自動ドア取設、防滑性床貼替
	※宿泊ロッジ炊飯場等改修工事（再掲）	ロッジ内の段差解消
夜須高原	※キャンプ場整備工事（再掲）	スロープの設置
花山 の施設	各所修繕工事	身障者用トイレ、可動式スロープの設置他

【14年度】 ※は15年度へ繰越を行った工事名である。

施 設 名	工 事 名 称	工 事 内 容
若狭湾	厨房設備等改修 (再掲)	スロープ設置、手すり取付
	生活研修棟等改修 (再掲)	身障者用エレベータ、スロープ、点字ブロック、ベッド、トイレ、車椅子用洗面台
吉 備	宿泊ロッジ改修その他 (再掲)	ロッジ内段差解消
室 戸	浴室棟改修 (再掲)	スロープ設置、身障者用トイレ、案内板
夜須高原	キャンプ場整備 (再掲)	スロープ設置、身障者用トイレ
大 隅	※ロッジ周辺バリアフリー化等改修 (再掲)	スロープの設置
日高他 5施設	各所修繕工事	身障者浴室にリフトの新設、自動扉設置、階段手すり取付、身障者用トイレ整備 他

【15年度】

施 設 名	工 事 名 称	工 事 内 容
日 高	管理研修棟耐震補強等改修 (再掲)	エレベータ設置、リフト設置、廊下 浴室段差解消、手すり増設、身障者用トイレ設置及び改修
曽 爾	暖房設備改修 (再掲)	身障者用トイレ改修
大 隅	厨房ドライシステム化改修工事 (再掲)	自動扉設置
	ロッジ周辺バリアフリー化等改修 (再掲)	スロープの設置
那須甲子 他 6施設	各所修繕工事	身障者用トイレ改修、身障者駐車場整備等

【16年度】

施 設 名	工 事 名 称	工 事 内 容
吉 備	生活関連棟バリアフリー化等改修 (再掲)	大浴場に通じるバリアフリー化の整備
信州高遠 他 4施設	各所修繕工事	身障者用駐車場整備、入浴用車椅子設置等

【17年度】

施 設 名	工 事 名 称	工 事 内 容
立 山	暖房設備改修 (再掲)	浴室を身障者対応に改修
曽爾他 3施設	各所修繕工事	身体障害者の駐車場整備、連絡通路段差部分のスロープ化等

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--